

平成 3 1 年度帰国生等特別推薦入試

言語文化学部・国際社会学部・国際日本学部（仮称） 3 学部共通

趣旨

「帰国生等特別推薦入試」では、外国の教育制度に基づく教育機関（国内の国際バカロレア（DP）認定校を含む。）において中等教育を受けた生徒を対象に、外国における教育事情の違い等を鑑み、英語の資格・検定試験のスコア等の出願書類、小論文、及び面接等により入学志願者の能力・適性等を多面的・総合的に評価し、合格者を決定します。

これは、社会のグローバル化に伴う多様な人の移動が作り出す近年の現実に対応し、豊かな国際感覚を持つ生徒の就学機会を広げるために実施するものであり、本学の特色・専門分野に興味を持ち、高等教育を受けるための基礎学力を確実に身につけた志願者を、出身学校長からの推薦に受け、選抜するものです。

なお、国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む。）では出願が出来るのは、1つの大学・学部に限られます。

募集人員

【言語文化学部】

言語文化学科

募集単位(専攻言語)	募集人員	入学後の専攻地域
英語	若 千 名	北西ヨーロッパ ----- 北アメリカ
ドイツ語 ----- ポーランド語 ----- チェコ語		中央ヨーロッパ
フランス語 ----- イタリア語		西南ヨーロッパ
スペイン語		イベリア ----- ラテンアメリカ
ポルトガル語		イベリア ----- ラテンアメリカ
ロシア語		ロシア
ロシア語及びウズベク語 ----- モンゴル語		中央アジア
中国語 ----- 朝鮮語		東アジア
インドネシア語 ----- マレーシア語 ----- フィリピン語 ----- タイ語 ----- ラオス語 ----- ベトナム語 ----- カンボジア語 ----- ビルマ語		東南アジア
ウルドゥー語 ----- ヒンディー語 ----- ベンガル語		南アジア
アラビア語 ----- ペルシア語 ----- トルコ語		中東

(注1) 「英語」「スペイン語」「ポルトガル語」の志願者は、希望する「入学後の専攻地域」を1つ選択してください。

(注2) 合格者(入学手続者)の数は、言語文化学部の前期日程募集人員の内数です。

【国際社会学部】

国際社会学科

募集単位(専攻地域)	募集人員	入学後の専攻言語
北西ヨーロッパ/ 北アメリカ	若 干 名	英語
中央ヨーロッパ		ドイツ語
		ポーランド語
		チェコ語
西南ヨーロッパ		フランス語
		イタリア語
イベリア/ ラテンアメリカ		スペイン語
		ポルトガル語
ロシア		ロシア語
中央アジア		ロシア語及びウズベク語
		モンゴル語
東アジア		中国語
		朝鮮語
東南アジア第1		インドネシア語
		マレーシア語
		フィリピン語
東南アジア第2	タイ語	
	ラオス語	
	ベトナム語	
	カンボジア語	
	ビルマ語	
南アジア	ウルドゥー語	
	ヒンディー語	
	ベンガル語	
中東	アラビア語	
	ペルシア語	
	トルコ語	
アフリカ	英語	
オセアニア	英語	

(注1) 「入学後の専攻言語」が複数ある「募集単位(専攻地域)」を希望する志願者は、希望する「入学後の専攻言語」を1つ選択してください。

(注2) 合格者(入学手続者)の数は、国際社会学部の前期日程募集人員の内数です。

【国際日本学部】（仮称）

国際日本学科（仮称）

募集単位	募集人員
国際日本学科 （仮称）	若干名

（注1） 合格者（入学手続き）の数は、国際日本学部（仮称）の前期日程募集人員の内数です。

推薦人数

出身学校長が推薦する人数は、特に制限しません。

出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を受けている者で、下記のいずれかの基礎資格を有し、かつ、志望する学部のすべての推薦要件を満たす者とします。

（1） 基礎資格

- ① 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を修め、そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて2年以上継続して在学し、平成30年4月1日から平成31年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（外国においてのものに限ります。）
- ② 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の機関を含みます。）のうち、海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校の2年を含む3年以上継続して在学した後、中途退学し、引き続き日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）に編入学を認められた者で平成30年4月1日から平成31年3月31日までに卒業した者及び卒業見込みの者

（注1） 「外国において学校教育における12年の課程」とは、地理的、場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置づけられたものであって、修了により当該国の大学への受験資格が得られることを要します。外国に所在するインターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者については、本規定によって出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに照会してください。

（注2） 大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、飛び級等により通算12年に満たないで修了した者及び修了見込みの者を含みます。

- ③ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの

（注3） 「国際バカロレア資格を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者」には、日本国内の国際バカロレア認定校の修了生で国際バカロレア資格を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者も含まれます。

- ④ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格（ライフェ資格を含みます。）を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑤ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑥ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンテスト・レベル資格を有する者及び平成31年3月31日までに取得見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、上記①～⑥と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの

(2) 推薦要件

学部	推薦要件
3 学部共通	1. 平成31年4月1日現在において基礎資格取得後1年以内であること。 (平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に基礎資格を取得していること。) 2. 英語の資格・検定試験である Cambridge English、英検、GTEC CBT、GTEC for STUDENTS、IELTS、TOEFLiBT、TOEIC/TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT のいずれかを受験していること。 3. 学業・人物ともに優れ、志望する学部、分野における学習に強い意欲を有する者 4. 出身学校長が責任を持って推薦できる者 5. 合格した場合には、必ず入学することが確約できる者

入学者選抜方法等

入学者の選抜は、第1次選考（出願書類）、第2次選考（小論文及び面接）により総合して評価します。

(1) 第1次選考（書類選考）

調査書、推薦書、大学入学希望理由書、国家試験等の統一試験成績評価証明書等、英語の資格・検定試験のスコア等の出願書類に基づき、第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考（小論文及び面接）

第1次選考合格者に対して、小論文及び面接を実施します。

①小論文

学 部	実施方法
言語文化学部	その場で与えられた課題について小論文を課します。
国際社会学部	あらかじめ指定された課題図書に基づく小論文を課します。
国際日本学部（仮称）	その場で与えられた課題について小論文を課します。

②面接

学 部	実施方法
3 学部共通	志望理由、高校等までの学習歴、入学後の学修計画、特筆すべき課外活動・社会活動に関し、質疑応答を行います。